

国際交流シンポジウム

世界遺産を支える伝統の技

— 緑付金箔製造 × 紫禁城乾隆帝庭園保存修復プロジェクト —

ティファニー、ワールド・モニュメント財団（WMF）、
金沢市が協働で取り組んでいる
ユネスコ無形文化遺産「緑付金箔製造」後継者育成支援プログラムについて
WMFが「中国紫禁城乾隆帝庭園保存修復プロジェクト」で得た知見を共有し、
文化財の保護に関する国際協力・官民協働のありかたと、
伝統技術の継承・保存活動の重要性について
ともに考えるシンポジウムを開催します。



会場 金沢 21世紀美術館 シアター 21
時間 13時30分～16時00分
定員 100名（先着順、申込要）
申込先 金沢市文化財保護課 076(220)2469
bunkazai@city.kanazawa.lg.jp

2023. **4.1** Sat.
入場無料

主催 金沢市 ワールド・モニュメント財団
共催 金沢金箔伝統技術保存会 石川県箔商工業協同組合

関連企画：

「緑付金箔製造」後継者育成国際協力プロジェクト

中国紫禁城乾隆帝庭園修復保存パネル展 — 歴史的建築と伝統的職人技術の保存・継承の取り組み —

The Qianlong Garden & CRAFT Panel Exhibition

2023. **4.1** Sat. → **4.9** Sun.
入場無料

会場 しいのき迎賓館 1F
しいのきプラザ（金沢城公園側）
時間 9時00分～22時00分
（最終日は16時00分まで）



紫禁城乾隆帝庭園隠居所内の個人劇場（修復後）

国際交流シンポジウム

世界遺産を支える伝統の技

—縁付金箔製造 × 紫禁城乾隆帝庭園保存修復プロジェクト—

ティファニー、ワールド・モニュメント財団 (WMF)、
金沢市が協働で取り組んでいる

ユネスコ無形文化遺産「縁付金箔製造」後継者育成支援プログラムについて
WMFが「中国紫禁城乾隆帝庭園保存修復プロジェクト」で得た知見を共有し、
文化財の保護に関する国際協力・官民協働のありかたと、
伝統技術の継承・保存活動の重要性について
ともに考えるシンポジウムを開催します。

■ プログラム

主催者挨拶 村山 卓 (金沢市長)
稲垣 光彦 氏 (ワールド・モニュメント財団 日本代表)

第1部 基調講演

演題：「中国王朝内装文化遺産修復保存技術者育成プログラムについて」

ハンシー・チャオ氏 (趙 宏禧 氏、ワールド・モニュメント財団)

国立台湾大学建築専攻卒。米国ニューヨークのプラット研究所で歴史保存学の博士号を取得。卒業後約20年間諸機関、組織にて文化遺産の保存・管理業務を経て、2013年よりWMF。プログラム・マネージャーとしてトルコ、インド、モンゴル、日本、韓国、ネパール、ブータン、中国などの東アジア諸国で、数多くの文化遺産保存プロジェクトに関わる。アジア太平洋文化遺産保存賞やベスト・イン・ヘリテージなど、表彰多数。



第2部 パネルディスカッション —伝統の技をつなげるために—

登壇者：ハンシー・チャオ氏 (ワールド・モニュメント財団)

稲垣 光彦 氏 (ワールド・モニュメント財団 日本代表)

松村 謙一 氏 (金沢金箔伝統技術保存会会長)

山崎 達文 氏 (金沢市文化財保護審議会会長)

戸丸 彰子 氏 (フリーアナウンサー)



紫禁城乾隆帝庭園保存修復プロジェクト 建具修復研修



「縁付金箔製造」後継者育成支援プログラム 紙仕込み研修



ユネスコ無形文化遺産「縁付金箔製造」うつつ仕事

日時

令和5年4月1日 (土) 13:30~16:30

(開場は13:00から)

会場

金沢 21世紀美術館 シアター 21

金沢市広坂1-2-1 TEL:(076)220-2800

※無料の駐車場はございません。

地下有料駐車場または公共交通機関をご利用ください。

JR金沢駅から路線バスにて「香林坊」または「広坂」下車 徒歩2分

定員 100名 (先着順・申込要)

※下記申込み先までお申し込みください。

お申込み
お問合せ

金沢市文化財保護課

TEL:(076)220-2469

FAX:(076)224-5046

E-mail:bunkazai@city.kanazawa.lg.jp

